2019年度 入試Q&A

立教池袋中学校・高等学校

目　　次

1．学校の教育目標について…… Ｐ．1

2．学校生活について…… Ｐ．1 〜 3

3．カリキュラムについて…… Ｐ．3 〜 4

4．学校行事について…… Ｐ．5

5．クラブ活動について…… Ｐ．6

6．立教池袋高等学校から立教大学、
　　及び他大学への進学について…… Ｐ．7

7．入学試験について
　　2019年度　入学試験概要…… Ｐ．8 〜10

8．高校入試について
　　2019年度　入学試験概要…… Ｐ．11〜12

9．学校説明会のお知らせ…… Ｐ．12

10. 個別相談　…… Ｐ．12

　　立教池袋中学校・高等学校　施設配置図

この冊子は、各種説明会で多く寄せられる質問をもとに作成しています。

1．学校の教育目標について

Q：キリスト教の学校ということですが・・・？

A：立教池袋中学校・高等学校の教育は、「キリスト教に基づく人間教育」を基本としています。一人一人の生徒は、神から愛されているかけがえのない存在です。一人一人が与えられた才能を自覚しつつ、尊重し合いながら人格を形成していきます。

Q：キリスト教の学校教育の目標について具体的に教えてください。

A：本校では次の 2 つの教育目標を掲げています。

1）テーマを持って真理を探究する力を育てる。
広い視野で物事を判断し、強い意志を持って真理を求めていく。

2）共に生きる力を育てる。
広く社会に目を向け、共に助け合って心豊かな共同生活をおくる。

Q：どんなところに力を入れていますか？

A：教育目標の実現に必要な基礎学習力として、豊かで的確な日本語を使う能力や生きた英語を使う能力の育成に力を入れています。さらに、本校では共に生きる生活の基本に祈りを置き、礼拝・聖書を大切にし、キャンプやクラブ活動を通して教師・友人との触れ合い、マナーなどキリスト教の精神を土台にした心の教育を実践します。

2．学校生活について

Q：最寄りの駅からの通学方法は？

A：ＪＲ線，西武池袋線，東武東上線，東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線の「池袋駅」西口から徒歩で約10分。
東京メトロ有楽町線・副都心線「要町駅」6 番出口から徒歩で約 5 分となります。

Q：制服はありますか？

A：制服は、紺色のブレザー、グレーのズボン、黒又は茶の革靴、学校制定のネクタイとエンブレムです。
このうちブレザーやズボン、革靴は各自の持っているものでかまいません。
制服の着用は、礼拝や全校セレモニーにおいて義務付けられていますが、それ以外の時は、白を基調とするワイシャツ又は襟のあるポロシャツでかまいません。
また、暑い時期は、ブレザーとネクタイの着用を省略しています。

Q：クラス編成は？　1 クラスの人数は？

A：2018 年度は、次のとおりです。

【中学】　（数字は人数）

	1 組	2 組	3 組	4 組
1 年	38	38	38	38
2 年	35	35	36	36
3 年	35	35	35	35

（中学生：434名）

【高校】　（数字は人数）

	1 組	2 組	3 組	4 組
1 年	36	36	35	36
2 年	36	37	36	37
3 年	35	37	37	36

（高校生：434名）

Q：内部進学者と受験による入学者との割合は？

A：中学 1 年次のクラスでは、立教小学校出身者（内部進学者）と一般受験と帰国生受験で合格した者が一緒に机を並べます。
2018 年度は、次のとおりです。

【中学】　（数字は人数）

	内部進学者	一般受験者	帰国受験者
1 年 1 組	15	23	0
1 年 2 組	15	17	6
1 年 3 組	15	23	0
1 年 4 組	15	17	6

Q：学校の１日の生活はどのようになっていますか？

A：時間割は、次のとおりです。

事　項	時　　間	事　項	時　　間
朝礼(水曜日のみ)	8：00～ 8：20	第３時限	10：35～11：25
予　　鈴	8：15	第４時限	11：35～12：25
始　　業	8：20	昼食・昼休み	12：25～13：10
学　　活	8：20～ 8：30	第５時限	13：10～14：00
第１時限	8：30～ 9：20	第６時限	14：10～15：00
第２時限	9：30～10：20	終　　礼	15：00～
	（モーニングブレイク）	学友会活動	
		下　　校	17：50

※土曜日は第４時限までの通常授業

Q：給食はありますか？

A：ありません。
原則として昼食は家から弁当を持参することになっています。しかし、売店でパン、おにぎりなどの軽食を購入することもできます。

Q：通学時間や通学区域に制限はありますか？どこから通っている生徒がいますか？

A：通学時間や通学区域に制限はありません。通学区域は2018 年度は次のとおりです。

【中　学】　　（数字は人数）

東京都	あ	足立(16)	荒川(３)	板橋(15)	江戸川(13)	大田(20)	
	か	葛飾(３)	北(11)	江東(16)	小平(１)	狛江(１)	
	さ	品川(13)	渋谷(７)	新宿(17)	杉並(15)	墨田(５)	世田谷(36)
340名	た	台東(７)	中央(10)	千代田(７)	豊島(31)		
(78.3%)	な	中野(８)	西東京(２)	練馬(19)			
	は	東村山(１)	文京(22)				
	ま	町田(１)	三鷹(２)	港(20)	武蔵野(２)	目黒(16)	
埼玉県	あ	上尾(１)	入間郡(１)				
	か	川口(６)	川越(２)	北本(１)			
	さ	さいたま(９)	坂戸(１)	志木(１)			
33名	た	所沢(４)	戸田(３)				
(7.6%)	な						
	は	比企郡(１)	ふじみ野(２)				
	ま･や	八潮(１)					
神奈川県 40名 (9.2%)		川崎(13)	藤沢(１)	横須賀(１)	横浜(25)		
千葉県　17名		市川(３)	浦安(２)	柏(２)	千葉(３)	流山(２)	野田(１)
(3.9%)		船橋(２)	松戸(２)				
茨城県　3名 (0.7%)		古河(１)	取手(２)				
群馬県　1名 (0.2%)		前橋(１)					

【高　校】　　（数字は人数）

東京都	あ	あきる野(１)	足立(９)	荒川(２)	板橋(20)	江戸川(５)	大田(16)
	か	葛飾(４)	北(９)	江東(14)	小平(１)	狛江(２)	
	さ	品川(11)	渋谷(12)	新宿(27)	杉並(12)	墨田(２)	世田谷(41)
325名	た	台東(２)	多摩(２)	中央(１１)	調布(４)	千代田(４)	豊島(23)
(74.9%)	な	中野(９)	西東京(４)	練馬(24)			
	は	八王子(１)	東村山(１)	日野(１)	府中(１)	文京(20)	
	ま	町田(５)	三鷹(１)	港(11)	武蔵野(５)	目黒(８)	
埼玉県	あ	朝霞(１)	入間(１)				
	か	川口(８)	川越(１)				
	さ	さいたま(８)	草加(１)				
37名	た･な	所沢(５)	戸田(３)	新座(３)			
(8.5%)	は	飯能(２)	ふじみ野(２)				
	や･わ	八潮(１)	和光(１)				
神奈川県37名 (8.5%)		川崎(11)	相模原(１)	藤沢(１)	横浜(24)		
千葉県33名		市川(10)	浦安(７)	柏(３)			
(7.6%)		千葉(１)	習志野(１)	船橋(５)	松戸(５)	八千代(１)	
茨城県 1名 (0.2%)		取手(１)					
栃木県 1名 (0.2%)		宇都宮(１)					

Q：保護者の転勤等に伴う転学・留学・復学の制度はありますか？

A：再入学・復学を前提とした転学・留学の制度があり、その際の復学の条件は次のとおりです。
① 中学・高校共に１ヶ年以内。
② 遅くとも中学３年次の６月、また高校３年次の中期開始までに復学する。
③ 必要書類を提出し校長の承認を得る。

Q：費用（学費・寄付金・その他の費用）は年額どのくらいかかりますか？

A：2018 年度は、次のとおりです。　　（単位：円）

学　年	授業料	維持資金	その他の費用	年　額	寄付金
中学　１年	624,000	378,000	60,000	1,062,000	１口10万円×３口の任意
２年	624,000	378,000	60,000	1,062,000	随時受付
３年	624,000	378,000	60,000	1,062,000	随時受付
高校　１年	624,000	378,000	60,000	1,062,000	１口10万円(複数口)の任意
２年	624,000	378,000	60,000	1,062,000	随時受付
３年	624,000	378,000	60,000	1,062,000	随時受付

３．カリキュラムについて

Q：カリキュラムの特徴を教えてください。

A：本校の教育理念である「キリスト教の精神」と「基礎学力」及び「テーマ・個性のある人材の育成」の３本柱で構成しています。
中学１年の「国語」では実作を中心とした表現活動に力を入れるとともに、週１時間は「書写」、中期からは１クラスを２分割して、「読書」と「書写」の授業を行います。また、英語については、授業時間数の確保や少人数化により、学院をあげて特色化をはかっています。
各学年には「選修教科」が設置されており、生徒は自分の興味や関心にそって、より深い内容の授業（選修教科B）と、補充的な授業（選修教科A）を自由に選ぶことができます。
高校３年では、大幅な選択制が導入されており、高校生の興味・関心のある分野、進路に必要な科目を選択することができます。
又、夏休みには多くの教科で自由研究を薦めて、通常の学習活動の幅を広げるようにしています。

Q：中学３年間で教わる教科はどんなものがありますか？

A：教科名と時間数は下表のとおりです。

教科 / 学年	必修教科										選択教科	宗教		特別活動	総合（選科）	合計
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語	小計	選択	聖書（道徳）	礼拝			
第1学年	4	3	4	3	1	1	3	2	7	28		1	1	1	3	34
第2学年	4	3	4	4	1	1	3	2	7	29		1	1	1	3	35
第3学年	4	4	4	4	1	1	3	1	7	29		1	1	1	3	35

Q：補習や補講というのはありますか？

A：各教科の判断で、特に基礎力を強化するものを対象に不定期に補習を行っています。ふつう補習は数名～15名程度で、原則として希望者を対象とします。
中学生には、夏休み期間中に立教大学生の『学習ボランティア』による補習を行います。
また、選修教科の補習講座をとることができます。ピアサポートの考えに基づく学習支援として、希望者は高校生にも教えてもらえます。ピアスタディといいます。

Q：クラス担任は持ち上がりですか？

A：中学校の場合は、クラス担任が持ち上がるケースが多いのですが、例外もあります。また、クラス替えが毎年あります。生徒はいろいろな担任や仲間と出会うことになります。

Q：英語教育の特長はどんな点ですか？

A：本校では、少人数授業と生きた英語に触れる機会を重視して、英語教育を行っています。そのため、アメリカ、カナダ、イギリスなどからのネイティブスピーカーが6名、ほぼ毎日勤務しています。うち1名は専任教員として、学校行事等にも関わっています。

Q：具体的にはどういう授業編成ですか？

A：英語授業は原則として、1クラスを半数に分けた、19人以下の少人数クラスで実施しています。週7時間の授業のうち、どの生徒も少なくとも一度は、ネイティブスピーカーの先生に教わります。

Q：英語教育のカリキュラム上の特長を教えてください。

A：実践的な英語力を身につけられるように、Listening，Speaking，Reading，Writingのそれぞれをバランスよく実施しています。コミュニケーションの授業では、スピーチの作成や発表を積極的に取り入れ、通常の英語授業でも普通の教科書以外に、ESL，EFL教材等自然な英語を使った教材を使用しています。
特に中学校においては、認定制の理念に基づき一人一人の生徒の取り組みを担当教員がつぶさに把握できるように、確認テスト・まとめテスト・リーディングテスト・インタビューテスト等を実施しています。

Q：英語に特別クラスはありますか？

A：Special Advanced Class（通称Sクラス）があります。Sクラスは、主に帰国生を中心とする英語の得意な生徒を対象に選抜テストを実施して構成されています。週7時間の授業の内、ネイティブスピーカーによる英語だけの授業が5時間実施され、英語力の維持と更なるスキルアップを目指して授業が展開されます。
帰国生でなくてもこの選抜テストを受けることはでき、学年毎に再チャレンジの機会もあります。

Q：英語の検定試験や資格試験等について教えてください。

A：検定試験はある側面から英語力を計るものに過ぎず、大切なのは英語学習にしっかりと取り組み、本当の意味でのコミュニケーション能力を育てることです。
その上で自分の英語力を証明する一つの手段として、中学校では英検3級の受験を全員に、また高等学校では立教大学への推薦要件の一つとして、英語についての一定の能力の認定を設け、英検の学校団体受験やGTEC for Students，TOEFL，TOEICの学校実施も行い、チャレンジの機会を設けています。

４．学校行事について

Q：どのような学校の行事がありますか？

A：主なものとしては、次のようなものがあります。

４月　入学式、イースター礼拝（復活祭）
５月　清里キャンプ（中学１・２年生）、校外学習（中学３年生）、
　　キャリア学習（高校１年生）、校外学習（高校２年生）、ＴＯＥＩＣ週間（高校３年生）
７月～８月　水泳大会（中学２年生）、各クラブ合宿、海外キャンプ（中学生・高校生）、
　　英国語学研修（高校生）、ボランティアキャンプ（中学生・高校生）
10月　体育祭
11月　R.I.F.（立教池袋フェスティバル）、収穫感謝礼拝、マラソン大会（高校２年生）
12月　芸術鑑賞会、クリスマス礼拝（降誕日）
２月　ギャップイヤー留学（高校）
３月　合唱コンクール、学年スポーツ大会、卒業式、スキー学校、CCES 短期留学（中学）

Q：校外学習（修学旅行）は何処へ行って、費用はどのくらいですか？

A：中学３年生の校外学習（４泊５日）は、行き先を本州に限定して、生徒の希望を尊重して４コースに分けて実施しています。高校２年生の校外学習（４泊５日）は、北海道・九州・沖縄等で実施しています。
現在予定している校外学習は、次のとおりです。

【中　学】

コース	宿泊地	金　額
東　北	弘前・盛岡・平泉	約95,000円
北　陸	松本・富山・金沢	約95,000円
関　西	鳥羽・奈良・京都	約95,000円
山　陽	萩・広島・岡山	約95,000円

【高　校】

コース	宿泊地	金 額
北海道	富良野・札幌・登別	約135,000円
四　国	高松・道後・四万十	約135,000円
沖　縄	那覇・恩納村	約135,000円
沖縄 (離島)	那覇・石垣島	約135,000円

Q：海外研修や留学はありますか？

A：現在予定している海外研修・留学は、次のとおりです。

学校（場所）	内　容	時　期	対象者	人　数
ＣＣＥＳ ※1 （米国）	短期留学	３月下旬 約２週間	中学２年生	2～3名
アメリカ	キャンプ・ ホームステイ	８月上旬 約２週間	中学２年生～ 高校１年生	30名程度
ハロウ　スクール他 （英国）	語学研修	８月頃 約２週間	高校生	10～15名
シンガポール	研究発表	７月下旬 約５日間	高校生	5～6名程度
ＵＣＬ ※2 （英国）	研修会	７月下旬 約10日間	高校生	～4名
立教英国学院高等部	１年間留学	４月から １年間	高校1・2年生	若干名
アメリカ・マルタ オーストラリア等	ギャップイヤー 留学	２月 約１ヵ月	高校3年生	5名～

※1　ＣＣＥＳ：クライスト・チャーチ・エピスコパル・スクール
※2　ＵＣＬ　：ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン

5．クラブ活動について

Q：クラブ活動にはどのようなものがあり、どのくらい生徒が参加していますか？

A：現在のクラブとその人数は、次のとおりです。

（2018年5月1日現在）

		中1	中2	中3	中学合計	高1	高2	高3	高校合計	総部員数
学芸部	英語部	1	3	2	6	0	1	5	6	12
	演劇部	0	3	0	3	3	2	2	7	10
	科学部	2	3	1	6	1	1	2	4	10
	写真部	1	5	1	7	0	11	2	13	20
	吹奏楽部	14	16	4	34	12	9	5	26	60
	数理研究部	11	9	9	29	8	12	11	31	60
	生物部	2	4	0	6	2	1	0	3	9
	聖ポーロ会				0				0	0
	地歴研究部	4	2	6	12	4	2	6	12	24
	天文部	1	0	1	2	5	0	4	9	11
	美術部	1	2	5	8	4	10	7	21	29
	文芸部	1	0	4	5	0	9	4	13	18
	放送研究部	18	2	2	22	1	3	4	8	30
	鉄道研究同好会	3	3	5	11	5	2	2	9	20
	クワイアー	1	1	2	4	5	3	0	8	12
	合計(A)	60	53	42	155	50	66	54	170	325
	（アコライト）※1	4	7	0	11	2	1	1	4	15
運動部	剣道部	5	4	1	10	3	4	3	10	20
	ゴルフ部※2	5	10	7	22	8	2	4	14	36
	サッカー部	15	15	12	42	12	13	10	35	77
	山岳スキー部	9	5	1	15	2	1	4	7	22
	水泳部	13	8	12	33	8	9	10	27	60
	卓球部	12	6	12	30	11	7	11	29	59
	庭球部	16	13	15	44	19	12	10	41	85
	バスケットボール部	13	13	17	43	8	6	7	21	64
	野球部	20	14	13	47	10	9	13	32	79
	陸上競技部	2	3	3	8	10	6	6	22	30
	釣り同好会	4	1	1	6	1	4	4	9	15
	合計(B)	114	92	94	300	92	73	82	247	547
	総計	174	145	136	455	142	139	136	417	872
	在籍生徒数	152	142	140	434	143	146	145	434	868

※1 アコライト（祭壇奉仕団体）は合計数に含んでいません。兼部している生徒がいます。
中学生は、学芸部36%、運動部69%
高校生は、学芸部39%、運動部57%

※2 2018年度より、原則、部員募集を停止しています。

Q：活動日数はどのくらいですか、また合宿はありますか？

A：各クラブによって異なりますが、中学校の運動部で週4～5日（土日を含む）で学芸部（文科系クラブ）では週に2～4日です。合宿はほとんどのクラブが夏休みに実施します。

Q：活動場所・施設はどうなっていますか？

A：学芸部（文科系クラブ）は校舎の施設を使います。運動部はグラウンド・体育館・プール・剣道場・テニスコート等で練習を行っています。

Q：中学と高校とで一緒の活動をするのですか？

A：クラブによって一緒に活動する場合と、そうでない場合があります。

6．立教池袋高等学校から立教大学、及び他大学への進学について

Q：立教池袋高等学校への推薦入学の基準・条件はどのようになっていますか？

A：中学校から高校への推薦は、全教科合格と生活態度に問題がないという点を考えます。

Q：立教大学への推薦入学の基準・条件はどのようになっていますか？

A：高等学校から立教大学への推薦では、教科の全科目合格と卒業研究論文、自己推薦、及び英検 2 級程度の英語力を有することが必要となります。

Q：立教大学への推薦入学者数はどのくらいですか？

A：2018 年 3 月に本校では、卒業生146 名のうち立教大学志望者126 名が立教大学へ推薦され、他の生徒たちは他大学進学を希望し、受験しました。

Q：学部学科の選び方はどうなるのですか？

A：高校 3 年間の学業成績と卒業研究論文、自己推薦の各評価をポイント化して、その合計で推薦順位を決めます。その順位の上位者から自分の希望の学部学科を選ぶことができます。ただし、それぞれ学部学科には推薦の人数枠があり、その枠を越えた場合は第 2・第 3 志望の学部学科ということになります。

Q：立教大学への学部学科推薦入学者受け入れ枠はどのようになっていますか？

A：昨年度は次のとおりでした。　（数字は人数）

学　部	学科	専　修	推薦枠
文	キリスト教		2
	史	日本史学	8
		世界史学	
		超域文化学	
	教　育		3
	文	英米文学	6
		ドイツ文学	2
		フランス文学	2
		日本文学	4
		文芸・思想	3
経済	経　　済		13
	会計ファイナンス		7
	経済政策		7
理	数		（2）
	物　　理		（2）
	化		（2）
	生 命 理		（2）
社会	社　　会		6
	現代文化		6
	メディア社会		6

学　部	学　科	推薦枠
法	法	14
	政　　治	4
	国際ビジネス法	4
観光	観　　光	7
	交流文化	6
コミュニティ福祉	福　　祉	6
	コミュニティ政策	6
	スポーツウエルネス	4
経営	経　　営	9
	国際経営	7
現代心理	心　　理	6
	映像身体	6
異文化コミュニケーション	異文化ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	6
GLAP		1
合　　計		169

※　理学部は、各学科４名まで。
　　ただし、理学部全体では８名まで。

Q：他大学を受験したい場合はどうなりますか？

A：立教大学には医学部・工学部等がありませんので、そうした方向に進む場合はどうしても他大学受験ということになります。その場合は、立教大学への被推薦権を放棄して受験することになります。また、受験のための授業や講座は基本的に設けていませんが、サポートはします。

7．入学試験について

Q：2019 年度の入試の日程等を教えてください。

A：2019 年度入試は、次のとおりです。

【　一　般　】「入学試験要項」は9月1日にHPに掲載する予定です。

			第１回			第２回		
１)募集人員			約50名			約20名		
２)出願資格			2019年3月小学校卒業見込みの者、またはそれに相当すると認められるもの					
３)出願期間（Webのみ）			2019年1月10日（木）9:00～2019年1月31日（木）15:00			2019年1月10日（木）9:00～2019年2月4日（月）15:00		
４)出願書類受付期間	郵送の場合		なし			2019年1月10日（木）～2019年2月2日（土）（必着）		
	窓口提出の場合		なし			2019年2月 3日（日）・ 4日（月） 9:00～15:00		
５)入学試験	期　　日		２月２日（土）			２月５日（火）		
	教　　科		国語・算数・社会・理科			AO入試（国語・算数、自己アピール面接<約７分>）		
６)合格発表（インターネットのみ）			2月2日（土）21:00（予定）～2月3日（日）15:00			2月5日（火）21:00（予定）～2月7日（木）10:00		
７)入学手続	入学金等納入期間		合格発表時～2月3日（日）15：00			合格発表時～2月6日（水）12：00		
	納 入 金		入学金 300,000円・維持資金の一部 100,000円　合計 400,000円					
	書類提出期日		2月3日（日）9：00～15：00			2月7日（木）9：30～10：00		
８)試験時間及び配点	時限	科　目	試験時間		配点	試験時間		配点
	1	国　語	8 ：50～ 9 ：40	50分	100	8 ：50～ 9 ：40	50分	100
	2	算　数	10：00～10：50	50分	100	10：00～10：50	50分	100
	3	社　会	11：10～11：40	30分	50	（休憩11：00～11：25　軽食時間）		
	4	理　科	12：00～12：30	30分	50	11：30～自己アピール面接		

【　帰　国　】「入学試験要項」は7月17日にHPに掲載する予定です。

１）募集人員			約20名		
２）出願資格 次の両方の条件に該当する児童 （海外在留証明書の提出が必要となります）			①原則として試験日時点で、海外在留期間中または、帰国してから2年以内の学齢児童であること ②海外在留中は、日本人学校または現地校等に在籍し、その中に小学校以上に当たる学年に継続して２年以上の在籍経験があること （上記条件に近い場合は相談に応じます）		
３）出願期間（Webのみ）			2018年11月1日（木）　9：00～2018年11月16日（金）15：00		
４）出願書類受付期間(郵送のみ)			2018年11月1日（木）～2018年11月19日（月）（必着）		
５）入学試験	期　　日		12月３日（月）		
	教　　科		国語（作文含む）・算数・児童面接（個人及びグループ）・ 英語（外国語）力は、希望者のみ個人面接時に口頭で実施		
６）合格発表（インターネットのみ）			12月5日（水）9：00～12月6日（木）12：00		
７）入学手続	入学金等納入期間		12月5日（水）9：00～12月6日（木）11：00		
	納 入 金		入学金 300,000円・維持資金の一部 100,000円　合計 400,000円		
	書類提出期日		12月6日（木）11：00～12：00（合格者保護者会にて）		
８）試験時間及び配点	時限	科　目	試験時間		配　点
	1	国　語 （作文含む）	9 ：00～10：20	80分	100 （作文は別評価）
	2	算　数	10：40～11：30	50分	100
	（昼　　食）				
	3	児童面接	13：00～（個人及びグループ面接）		

Q：帰国児童入試の有無とその基準は？

A：帰国児童入試は毎年12月の初旬に行います。今年は12月 3 日（月）です。国語と算数のテストを行い基礎学力の定着度をみます。また、作文の力をみて、さらに児童面接を行います。帰国生としての持ち味（語学力、海外文化体験等）を高く評価し、総合的に判定しています。

Q：作文について詳しく教えてください。

A：国語の試験時間内（80分）に作文があります。文字数は500字です。
試験開始40分後に、試験監督から作文に取り掛かるようにと指示があります。作文を書いてから、問題に戻っても構いません。作文ではテーマが与えられ、海外での経験や個人の考えなど幅広い内容が問われます。

Q：活動報告書というのはなんですか？

A：活動報告書とは、帰国児童入試、及び第 2 回入試で提出する書類です。
アピールしたい内容を分類項目から選び、保護者または関係者が記入して報告してもらうものです。

Q：過去の入学試験の実績を教えてください。

A：過去 3 年の実績は、次のとおりです。

		志願者数	受験者数	合格者数	繰り上げ合格候補者数	繰り上げ合格者数	平均点	合格最低点	選考範囲最低点	実質倍率
帰国児童	2016年度	63	62	31						2
	2017年度	81	80	34						2.4
	2018年度	74	72	36						2
第1回	2016年度	286	255	102	41	3	168.9	180		2.5
	2017年度	281	245	87	40	22	157.6	175		2.8
	2018年度	281	235	97	43	4	151.0	165		2.4
第2回	2016年度	184	154	20	16	3	106.7		107	7.7
	2017年度	181	157	20	17	7	102.5		105	7.9
	2018年度	191	162	20	15	1	117.6		120	8.1

Q：受験で一つの科目の点数が極端に低い場合、不合格となりますか？

A：受験科目の合計点で考えますので、1 つの科目が極端に低いとしてもそれだけで不合格になるとは限りません。

Q：繰上合格候補者（補欠）の扱いについて教えてください。

A：繰上合格候補者は合格と一緒に発表されます。受け取られる書類で繰上合格候補者の順位を知ることができます。合格者の辞退に際し、繰上合格候補者順位に従って電話で合格の連絡を致します。なお、入学された場合は合格も繰上合格もまったく差はありません。

Q：立教池袋中学校と立教新座中学校の両方に合格し、どちらかに「入学手続時納入金」を納入して、入学希望校を変更する場合は、「入学手続時納入金」はどのようになりますか？

A：立教池袋校と立教新座校との間には、「入学手続時納入金の移管制度」があります。
入学手続き後に入学希望校を変更される場合、既に納入された「入学手続時納入金」は、この制度により入学手続きをした学校から希望校へ移管されます。
移管制度は、第 1 回入試及び第 2 回入試が対象です。帰国児童入試及び高校入試に移管制度はありません。

Q：入学時の手続金の延納制度や返還制度はありますか？

A：延納制度はありません。学校が提示した指定の期日までに棄権の申し出があった場合は、維持資金の一部を返還します。

Q：第２回入試の「自己アピール面接」とは、どのようなことをするのでしょうか。

A：自分の特技や長所、体験から得たもの等を自分からアピールする面接です。口頭発表・実技や面接者からの質問も含めて約 7 分です。自己アピールをする時間はおよそ半分の 3 分半としてください。自己アピールでは、クラスでの役割や、家庭でのささやかな活動、あるいは志望動機などをアピールしてはどうでしょうか。また、すばらしい特技、活動がなくても、むしろ自分自身のささやかな特徴、活動を自分で見出す機会にして欲しいと思います。

Q：今まであった自己アピールの例について教えてください。

A：2018 年度は次のような自己アピールがありました。

- 将棋と将棋を通して学んだこと
- 学校行事・児童会活動
- ブロック選抜少年野球大会に出場して学んだこと
- 学芸会と体育のために努力したこと
- 創造力、改善力、継続力について
- 学業とスポーツを両立できたこと
- バスケットボールから学んだこと
- ピアノとフィギュアスケート
- 水泳から学んだこと
- 野球から学んだこと
- アルトサックスについて
- 学校行事「運動会」
- ピッチングと明るい性格
- ボランティア活動
- 学校行事を通じて学んだことと将来の夢
- スクールバンドで毎朝朝練に打ち込んだこと、大ホールで演奏会をした経験について
- 城から学んだ将来の自分
- カプラブロックの魅力

Q：志願者の自己アピールはどのような内容だったのでしょうか。

A：2018 年度、志願者191 名の自己アピールの方法は次のとおりでした。

① 口頭発表による自己アピール …… 145 名
② 芸術関係の実技を伴う自己アピール …… 12 名
③ 運動関係の実技を伴う自己アピール …… 34 名
（④ 英語による自己アピール …… 2019 年 2 月から新設されます）

Q：「自己アピール面接」の練習・準備は、どのようにすればよいでしょうか。

A：アピールしたい内容が相手にしっかりと伝わるように、自分の良さ、特技、活動などを手順よくまとめておくとよいでしょう。

Q：第２回入試の判定は、どのようにするのでしょうか。

A：国語と算数の合計点の内、大学進学が十分に可能な基礎学力を有した範囲を平均点などを参考に選考範囲点として設定。この中から自己アピール面接の上位者を合計点の高い順に選考しますが、国語と算数の合計点の高い者も上位で選考されます。

Q：自己アピール面接ではどのようなものを面接場所に持ち込むことができますか？

A：自己アピールをする際に使用する道具（楽器・楽譜を含む）は持ち込むことができますが、試験当日に自分が持参できる範囲のものとします。ただし、アピールの手順や内容を書いたメモ等を面接場所には持ち込めません。また、模造紙に書くことや、ビデオ、パソコン、カセット、CD、MD 等の視聴覚機器を使用することもできません。出願時に提出する活動報告書に証明書等を添付した場合は、その原本を必ず持参してください。

Q：第２回入試の「自己アピール面接」の結果が良くなければ、不合格になりますか。

A：面接評価が良くないだけで不合格にはしません。
面接はプラス面を引き出すために使い、マイナス評価には使いません。

Q：第１回入試を受験した者は、第２回入試で考慮されるのでしょうか。

A：「同成績の者」または「繰上合格候補者」の順位決定の際に考慮します。
ただし、第２回入試の同成績は面接の評価も加わりますので、かなり幅があります。

8．高校入試について

Q：2019 年度の高校入試の日程を教えて下さい。

A：2019 年度高校入試は、次のとおりです。入学試験要項は、9 月 1 日に HP に掲載する予定です。

1）募集人員			約15名	
2）出願資格			2019年3月中学校卒業見込みの者及び2018年3月に中学校を卒業した者または、それに相当すると認められる者	
3）出願期間（Webのみ）			2019年1月25日（金）9：00 ～ 2019年2月7日（木）15：00	
4）出願書類受付期間（郵送のみ）			2019年1月25日（金）～2019年2月8日（金）（必着）	
5）入学試験	期　日		2月10日（日）	
	教　科		英語・Essay Writing・Speaking（Interview） 自己アピール面接・書類審査（調査書等）	
6）合格発表（インターネットのみ）			2月10日（日）16：00（予定）～ 2月12日（火）12：00	
7）入学手続	入学金等納入期間		合格発表時 ～ 2月11日（月・祝）12：00	
	納 入 金		入学金 300,000円・維持資金の一部 100,000円　合計 400,000円	
	書類提出期日		2月12日（火）10：00～12：00	
8）試験時間及び配点	時限	科　目	試　験　時　間	
	1	英語Essay Writing	8：50 ～ 9：20	30分
	2	英語Speaking（Interview）および自己アピール面接	9：40 ～ ※終了時間は受験番号によって異なります	

入試相談について

出願資格を有する者のうち、本校が定める以下の基準を全て満たしている場合には、12月15日（土）の入試相談を受けることができます。ただし、東京都の公立中学校以外では、入試相談が実施出来ない場合があります。

（1）本校への進学を強く志望し、合格した場合は必ず入学を確約できる者
（2）入試相談時に提出できる第 3 学年の 5 段階評定値が、原則とし 9 教科合計 36 以上で、1、2 を有しない者
（3）体育活動や文化活動などに顕著な実績を有する者、又は学校生活や地域社会における優れたリーダーシップを有する者で、本校の学校生活を通して更なる活躍が見込まれる者
（4）中学 3 年間の欠席日数が各学年で 10 日を超えていない者

※入試相談は在籍中学校と本校の各担当者間で実施しますので、希望する場合は必ず本校教頭まで連絡をしてください。入試相談用紙を配布いたします。

Q：高等学校入学試験（英語）について、具体的に教えて下さい。

A：立教池袋の英語授業では、実践的な英語力の向上を目指したバランスの良い指導を行っています。そのため、本物の英語に触れる機会を多くし、教材についても EFL/ESL 教材（英語で書かれたもの）を多用しています。

高等学校の入学試験を実施するに当たっては、以上を踏まえて出題内容を検討し、中学校 3 年間の教科書の範囲に応用、実践を含め出題します。具体的には、ライティング、スピーキングの 2 分野の能力を測る試験を実施し、リスニング、リーディングの能力については、提出された各種英語資格・検定試験のスコア等を参考にいたします。

中学校 3 年次に使用している EFL 教材には、一部大学等で使用しているものも含まれますが、EFL 教材としてのレベルは“High Beginner”ないしは“Intermediate”程度です。入学試験の具体的な難易度については、英検で言えば 3 級レベルよりは準 2 級レベルに相当します。

ライティングについては、和文英訳ではなく、与えられたテーマについて、自分の考えなどを英文で表現するエッセイライティングを行います。

スピーキングは、全て英語によるインタビュー形式で行い、質問に対する応答、自分の考えなどを口頭で表現してもらいます。

Q：自己アピール面接とはどのようなことをするのでしょうか？

A：活動報告書に基づいて、自分の特徴や長所、体験から得たもの等を自分からアピールする面接です。口頭発表と面接者からの質問を含めて約10分です。自己アピールをする時間は、およそ半分の5分としてください。アピールの手順や内容を書いたメモ等を面接場所には持ち込めません。模造紙に書くことや、ビデオ、パソコン、カセット、CD、MD等の視聴覚機器を使用することもできません。

Q：過去の入学試験の実績を教えてください。

A：過去の実績は、次のとおりです。

	募集人数	志願者数	受験者数	合格者数	繰り上げ合格候補者数	繰り上げ合格者数
2013年度	約15	31	29	19	2	2
2014年度	約15	43	43	20	5	1
2015年度	約15	40	39	24	5	3
2016年度	若干名	24	23	8	5	1
2017年度	若干名	16	15	6	5	0
2018年度	若干名	16	16	15	0	0

9．学校説明会のお知らせ

中　学　校

	日　　時	対象者
第1回	6月9日（土）10：00～	受験生・保護者
第2回	10月 6日（土）14：30～	保護者 他
第3回	11月13日（火）14：30～	保護者 他
帰国児童入試	7月17日（火）13：30～	保護者 他

高 等 学 校

	日　　時	対象者
第1回	7月14日（土）13：30～	受験生・保護者
第2回	10月13日（土）14：00～	受験生・保護者

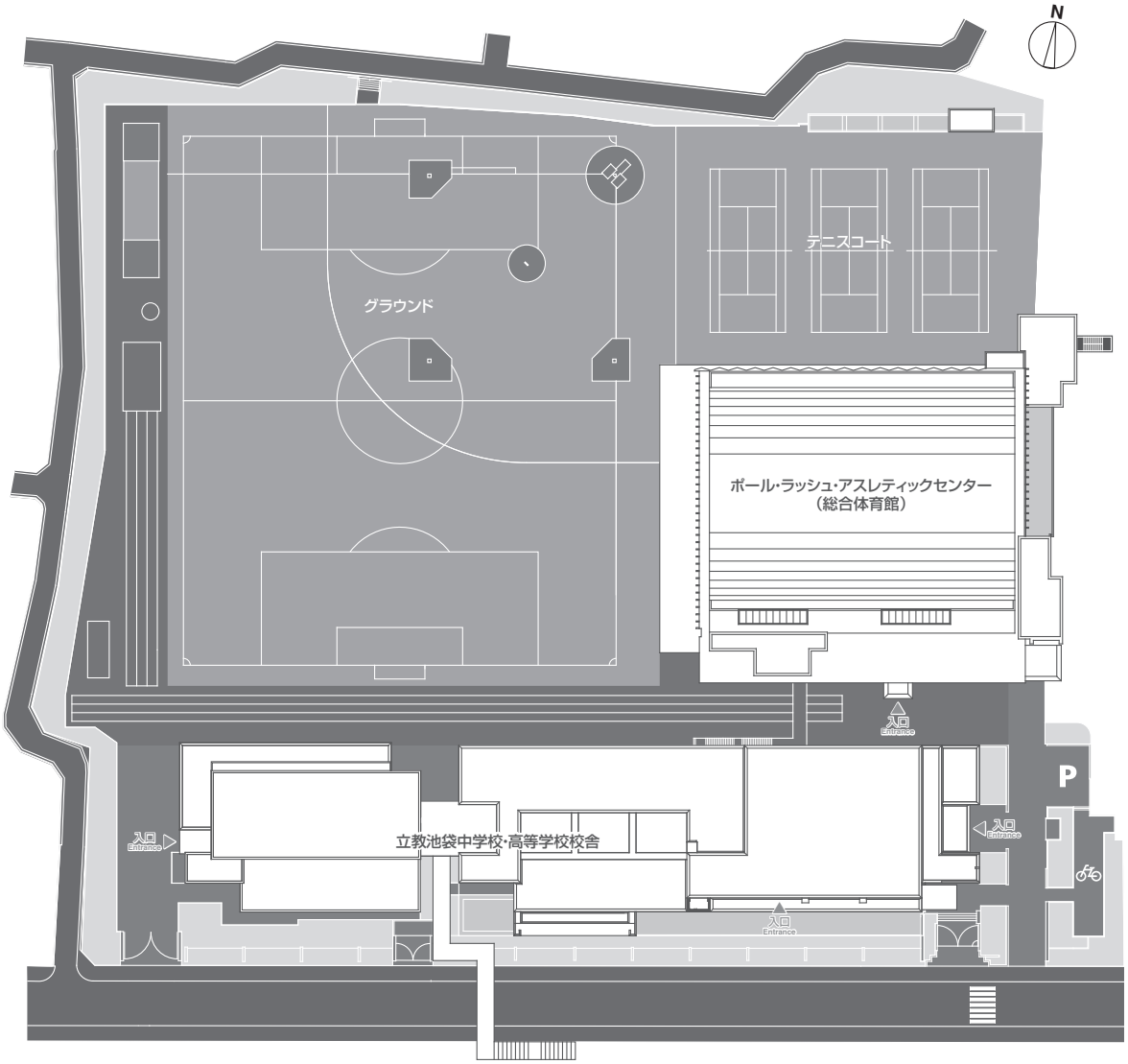
内容：本校の教育方針、入学試験について、質疑応答、施設見学等

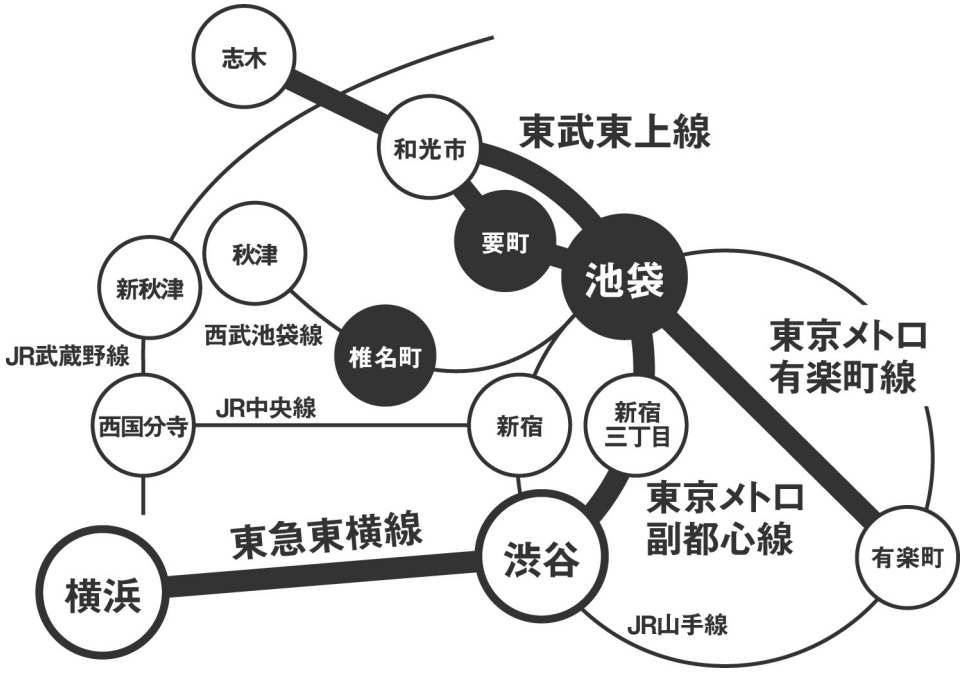
1）会場は校舎5階のセンテニアルホールや大学の講堂を予定しています。
2）校舎内は上履きは必要ありません。
　見学で体育館へ入る際は上履きが必要ですが、スリッパの用意もあります。
3）事前予約等は不要です。
4）帰国児童入試受験希望の方でも、一般の説明会にご参加いただけます。
5）高等学校受験希望の方でも、中学校の説明会にご参加いただけます。

10．個別相談

1）各学校説明会
2）R.I.F.（文化祭）開催日 2018年11月2日（金）、3日（土・祝）12：00～14：00
3）高校入試については、電話による個別相談も実施しています。

立教池袋中学校・高等学校施設配置図





「2019年度 入試Q＆A」
編　集　　立教池袋中学校・高等学校
　　広報室
発　行　　立教池袋中学校・高等学校
発行日　　２０１８年６月
〒171-0021　東京都豊島区西池袋５-16-５
　　TEL 03-3985-2707
http://ikebukuro.rikkyo.ac.jp/